

施設目的 : 少子・高齢化時代を迎えるにあたり、誰もが安心して快適に暮らすことが出来る生活環境が求められています。道路空間においても高齢者や障害者の方々にもやさしい交通環境が求められています。

交通バリアフリー体験施設は、将来を担う子供達などに「交通バリアフリー」を実際に体験してもらい、考えてもらう場として設置しました。

施設概要 : 施設内の歩道の段差、勾配、スロープ等について下記の体験ができます。

1. 高齢者疑似体験
2. 車椅子体験
3. アイマスク体験



交通バリアフリー体験施設



施設のご利用については、小・中学校から各種団体、個人でも受け付けます。

開館時間	平日 : 9:30 ~ 16:30
休館日	土、日、祝祭日 年未年始 : 12月29日 ~ 1月3日
問い合わせ	ご利用人数等制限がありますので、ご利用される方は下記まで問い合わせ下さい。 南部国道事務所 交通バリアフリー体験施設所在地 〒900-001 那覇市港町 2-8-14 〒901-0201 豊見城市字真玉橋 126-1 TEL 098-861-2336 FAX 098-868-1429 南部国道事務所HP http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/ お問い合わせ nankoku01@ogb.go.jp

入場無料

交通バリアフリー体験施設

～ お年寄りや障害者、子供などにやさしい道づくりを目指して ～



内閣府 沖縄総合事務局
南部国道事務所

交通バリアフリー体験施設案内

～ お年寄りや障害者、子供などにやさしい道づくりを目指して ～

透水性舗装について
・雨水を地中にしみ込ませる舗装



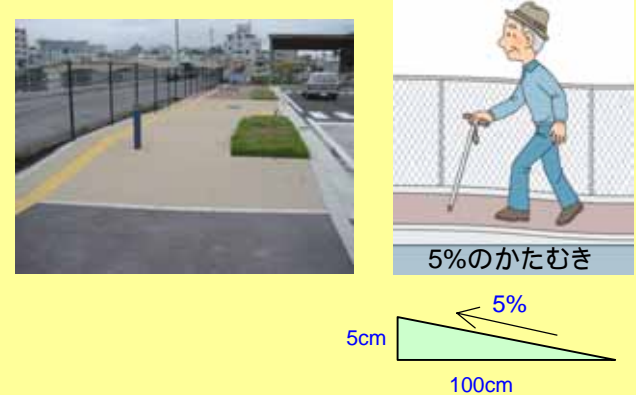
車いす体験



バリアフリー歩道体験コーナー
・人にやさしい道づくりを目指した歩道



歩道のかたむき体験コーナー
・5%と8%の歩道のかたむきのちがいを体験

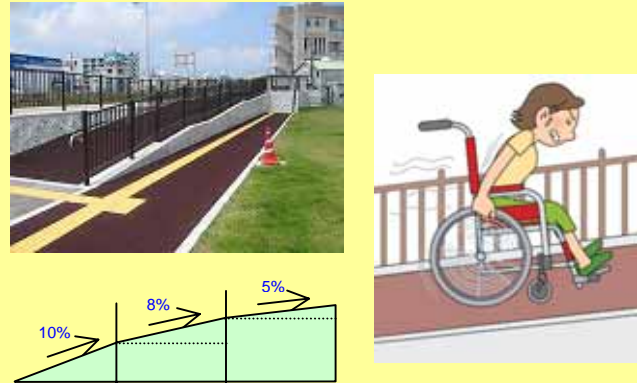


アイマスク体験



高齢者疑似体験

スロープ体験コーナー
・10%、8%、5%のスロープの大きさのちがいを体験



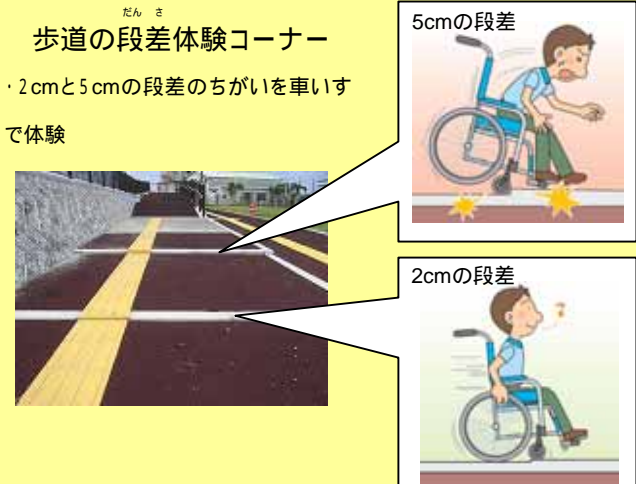
点字ブロック体験コーナー
・歩道と点字ブロックの色合いによる見え方のちがいを体験



波打ち歩道体験コーナー
・波打ち歩道など、歩きにくい歩道を体験



歩道の段差体験コーナー
・2cmと5cmの段差のちがいを車いすで体験



砂利道体験コーナー
・舗装された道とデコボコした砂利道の
あるきにくさのちがいを車いすで体験

